

RV32xシリーズルータに組み込まれたMACを使用したIPSEC VPNの設定

RV32xシリーズルータに組み込まれたMACを使用したIPSEC VPNの設定

目的

このドキュメントの目的は、MAC組み込みクライアントを使用してRV32xルータに接続する方法をユーザに示すことです。

該当するデバイス|ソフトウェアバージョン

- RV320 | [1.3.2.02](#)
- RV325 | [1.4.2.22](#)

はじめに

インターネットプロトコルセキュリティ仮想プライベートネットワーク(IPSEC VPN)を使用すると、インターネット上に暗号化されたトンネルを確立して、リモートリソースを安全に取得できます。MAC組み込みクライアントは、すべてのMACで使用可能な組み込みクライアントで、IPSECを使用してVPNに接続できます。RV32xルータはIPSEC VPNサーバとして動作し、MAC組み込みクライアントをサポートします。

このドキュメントは、次の2つの部分で構成されています。

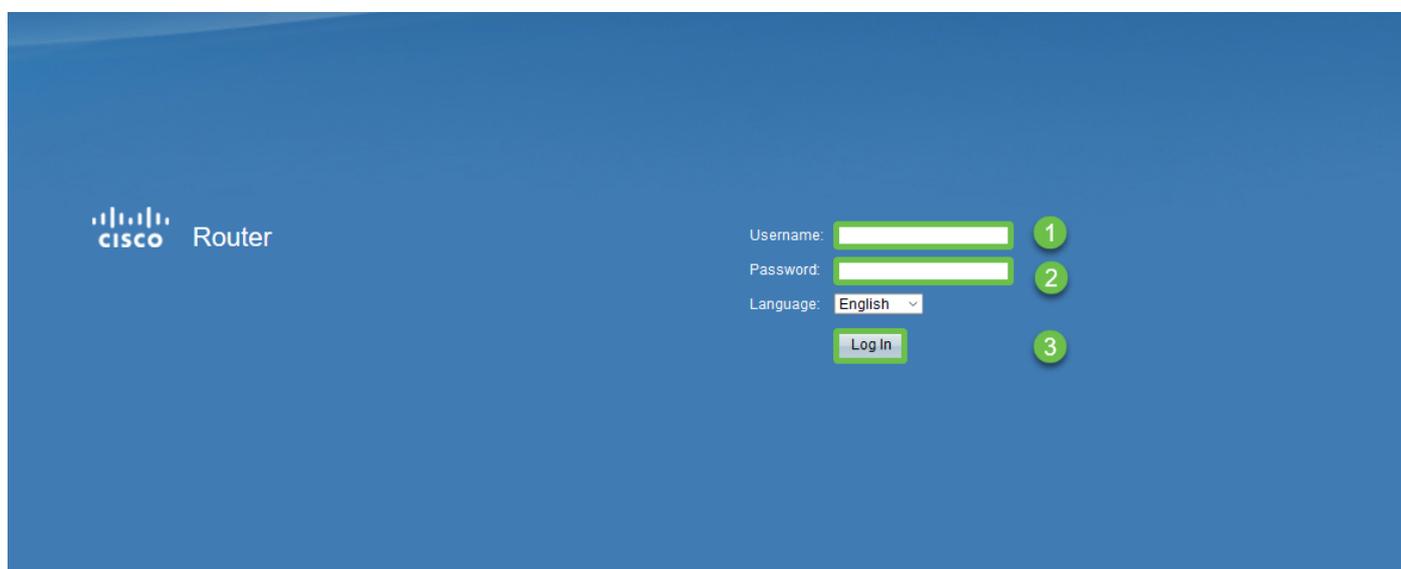
- RV32xシリーズルータの設定
- MAC組み込みクライアントの設定

RV32xシリーズルータを設定します。

まず、RV32xシリーズルータでクライアントとサイト間VPNを設定します。

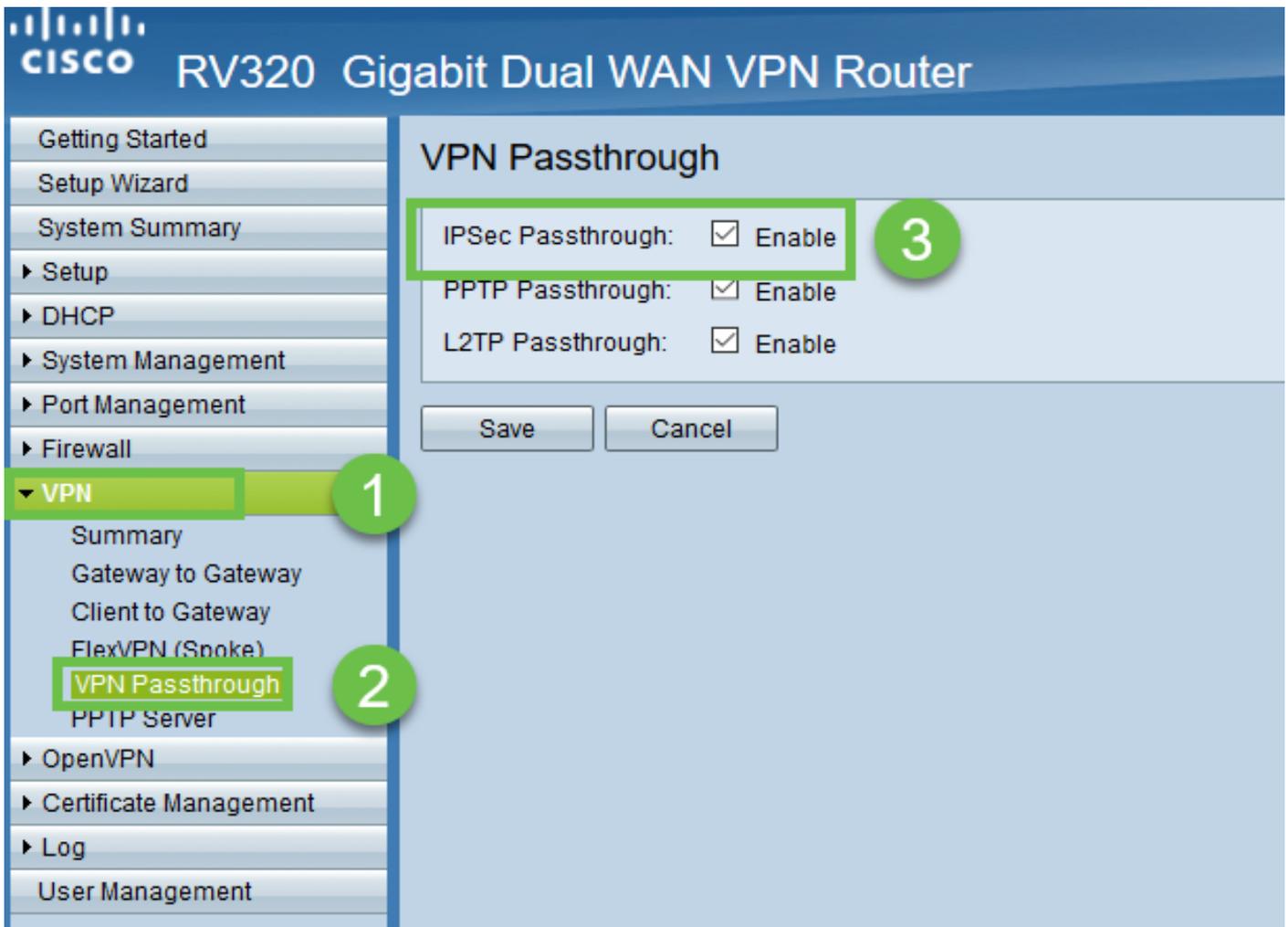
手順 1

有効なクレデンシャルを使用してルータにログインします。



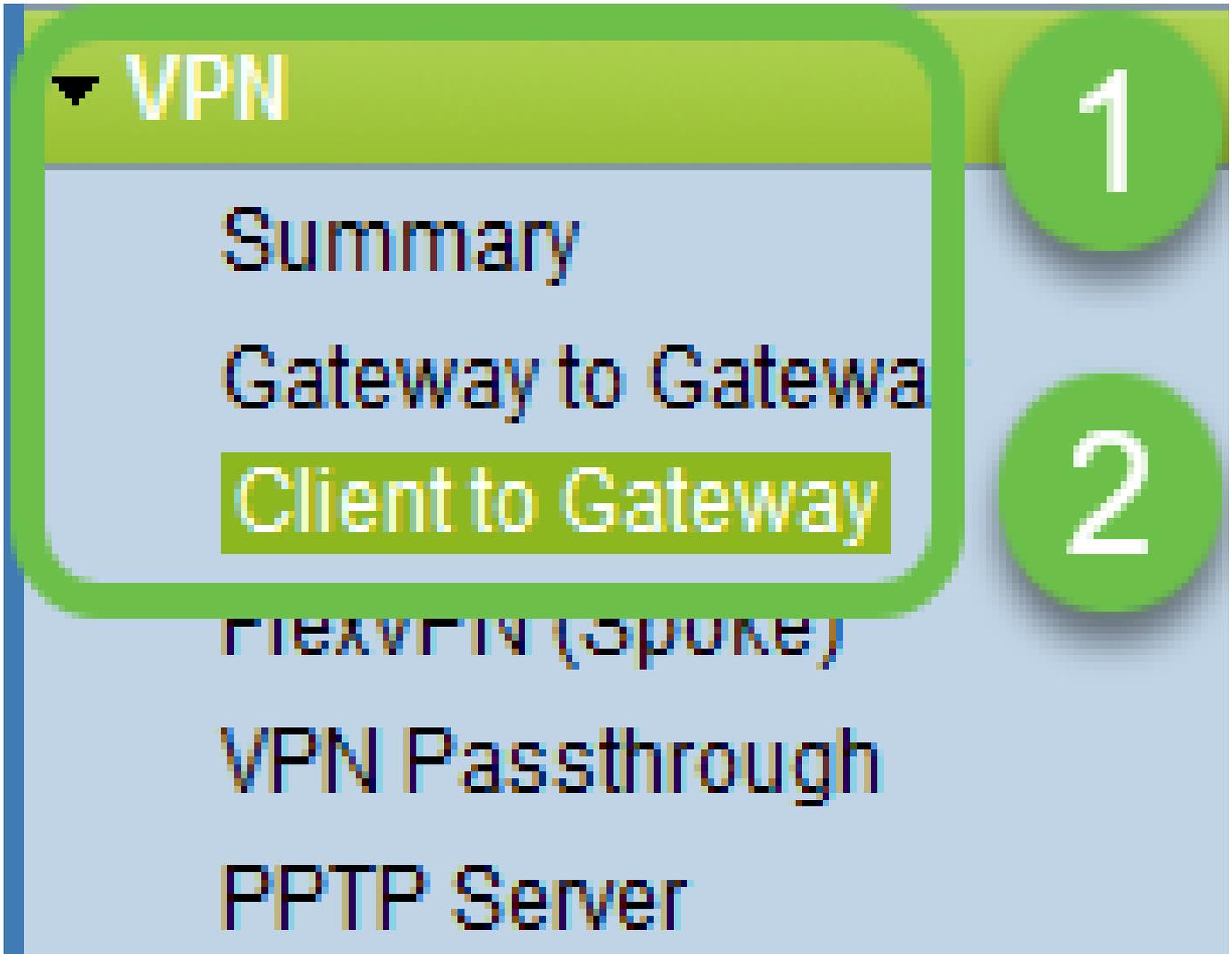
手順 2

VPN > VPN passthroughの順に移動します。IPSECパススルーがイネーブルになっていることを確認して、Saveをクリックします。



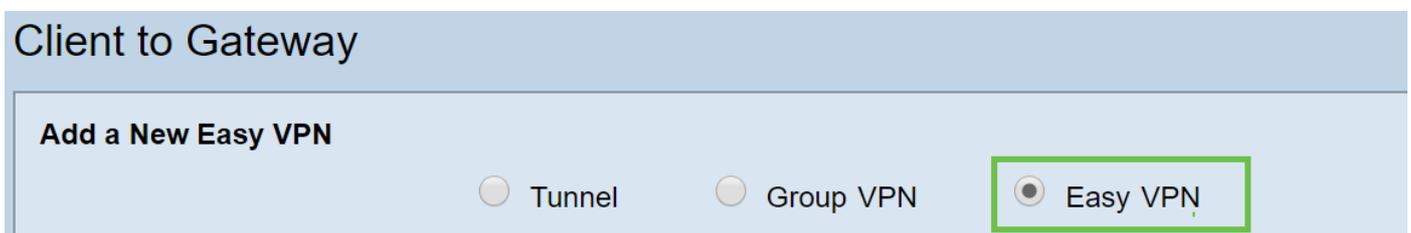
手順 3

VPN > Client to Gatewayの順に移動します。



手順 4

Easy VPN Optionを選択します。



手順 5

Tunnel Nameを設定し、Passwordを入力して、WAN interfaceを選択し、enableを使用して Tunnel Modeを選択します。Saveをクリックして、設定を保存します。

フルトンネルモードが選択され、パスワードの複雑度が無効になっています。

Client to Gateway

Add a New Easy VPN

Tunnel Group VPN Easy VPN

Group No. 1

Tunnel Name: CiscoVPN

Minimum Password Complexity: Enable

Password: Cisco123

Interface: WAN1

Enable:

Tunnel Mode: Full Tunnel

IP Address: 192.168.1.0

Subnet Mask: 255.255.255.0

Extended Authentication: Default - Local Database Edit

Save Cancel

手順 6

VPN > Summaryの順に移動し、VPNトンネルが設定されていることを確認します。

▶ Firewall

▼ VPN

1

Summary

2

Gateway to Gateway

Client to Gateway

FlexVPN (Spoke)

VPN Passthrough

PPTP Server

▶ OpenVPN

▶ Certificate Management

▶ Log

ステップ7

VPNトンネルが設定されていることを確認します。

Group VPN Status

Connection Table

Type	Group Name	Tunnels	Phase2 Enc/Auth/Grp	Local Group	Remote Client	Details	Action
<input type="radio"/> Easy VPN	CiscoVPN	0	AES/MD5	192.168.1.0 255.255.255.0	CiscoVPN		N/A

Add Edit Delete

手順 8

User Managementに移動し、User Managementテーブルの下にあるaddボタンを選択します

Getting Started
Setup Wizard
System Summary
Setup
DHCP
System Management
Port Management
Firewall
VPN
OpenVPN
Certificate Management
Log
User Management 1

User Management

Domain Management Table

Domain Name	Authentication Type	Authentication Server IP
<input type="radio"/> Default	Local Database	N/A

Add... Edit... Delete

User Management Table

Username	Password	Group	Domain
<input type="checkbox"/> cisco	*****	Administrator	Default
<input type="checkbox"/> User	*****	All Users	Default

2 Add Edit Delete

Save Cancel

手順 9

Username, Passwordと入力し、Group、Domainの順に選択して、Saveをクリックします。

User Management Table

Username	Password	Group	Domain
<input type="checkbox"/> cisco	*****	Administrator	Default
<input type="checkbox"/> User	*****	All Users	Default

Add Edit Delete

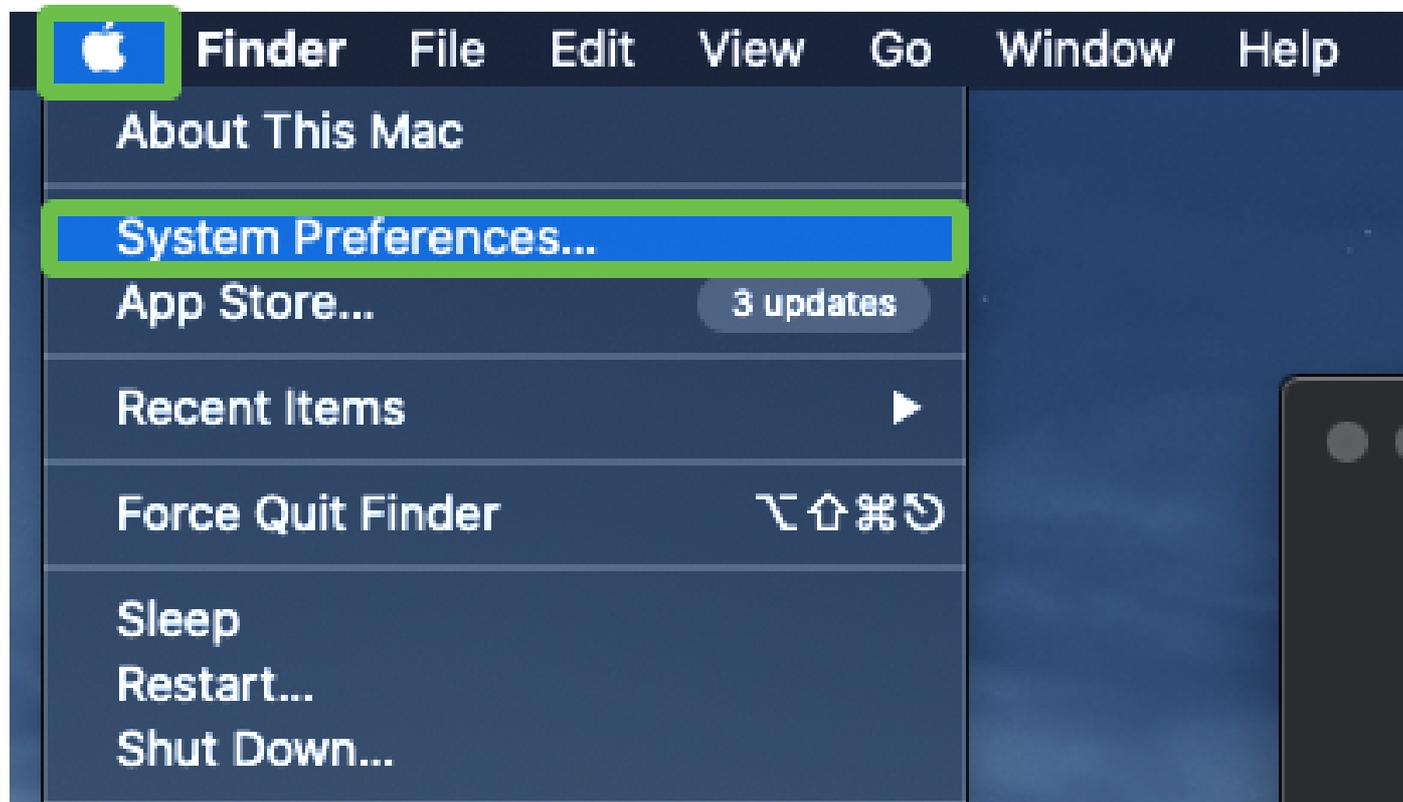
Save Cancel

組み込みMACの設定 クライアント

次に、MAC組み込みクライアントを設定します。

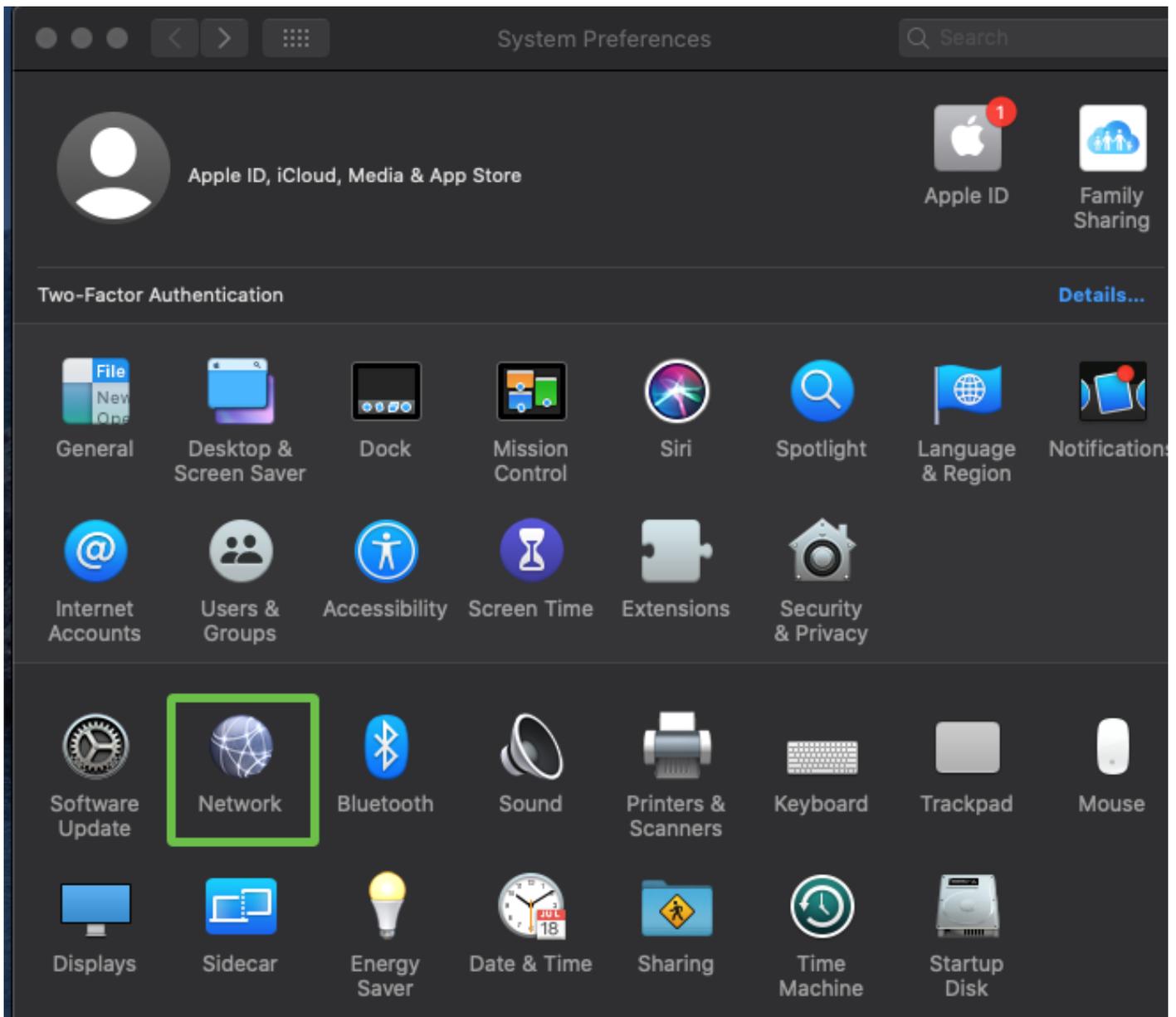
手順 1

ツールバーのAppleアイコンに移動します。System Preferencesを選択します。



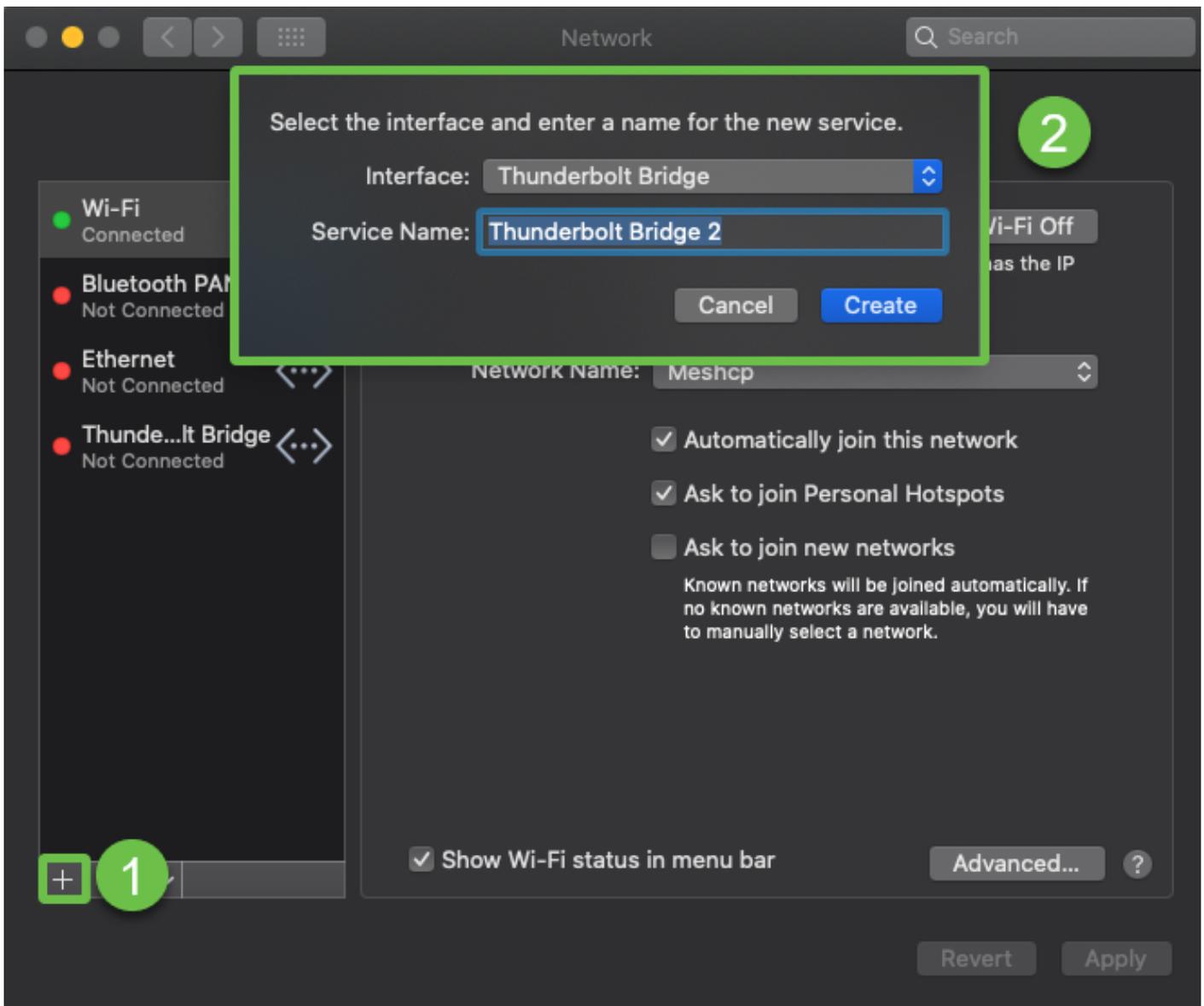
手順 2

Networkに移動します。



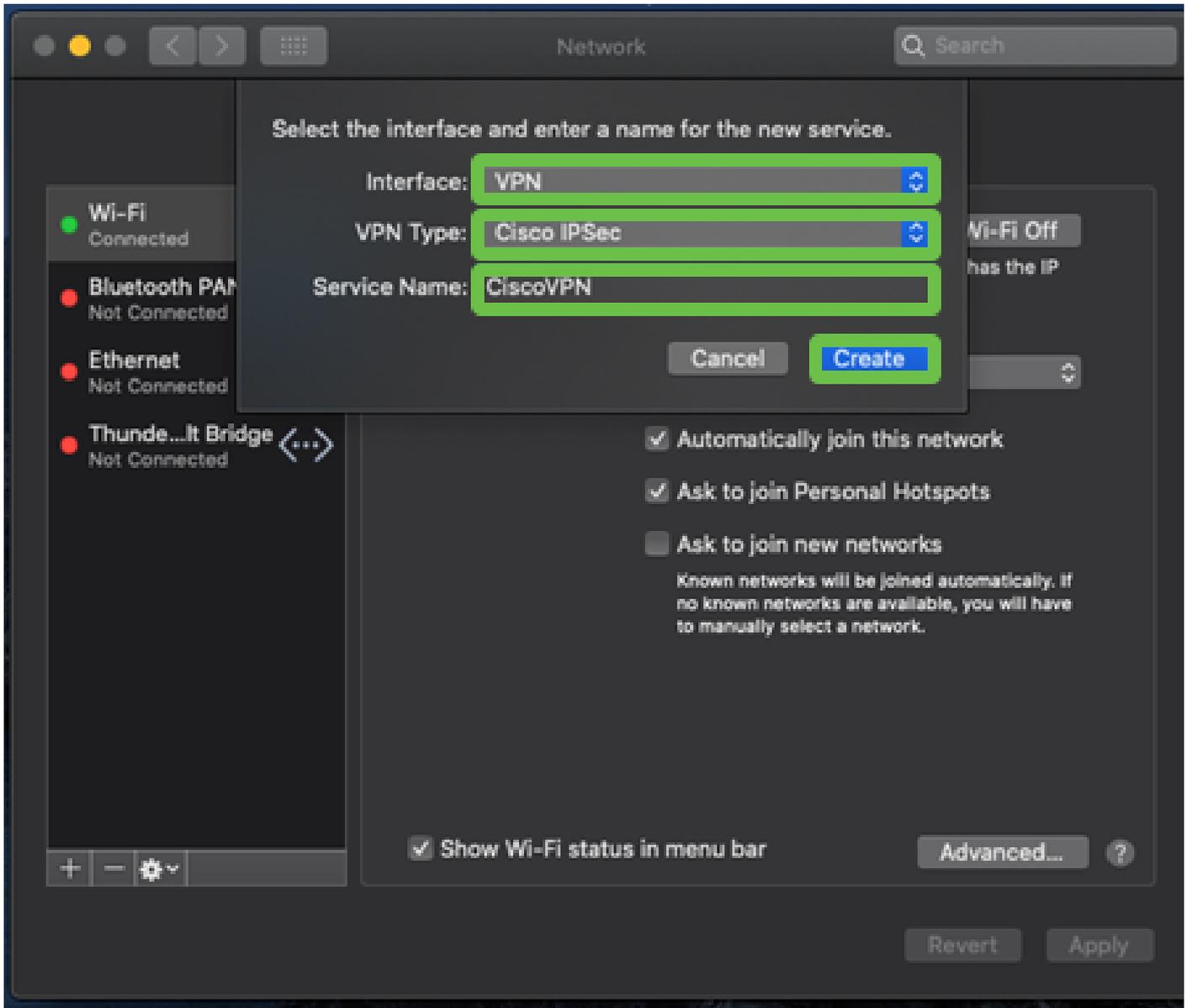
手順 3

Addボタンをクリックすると、select interfaceタブが表示されます。



手順 4

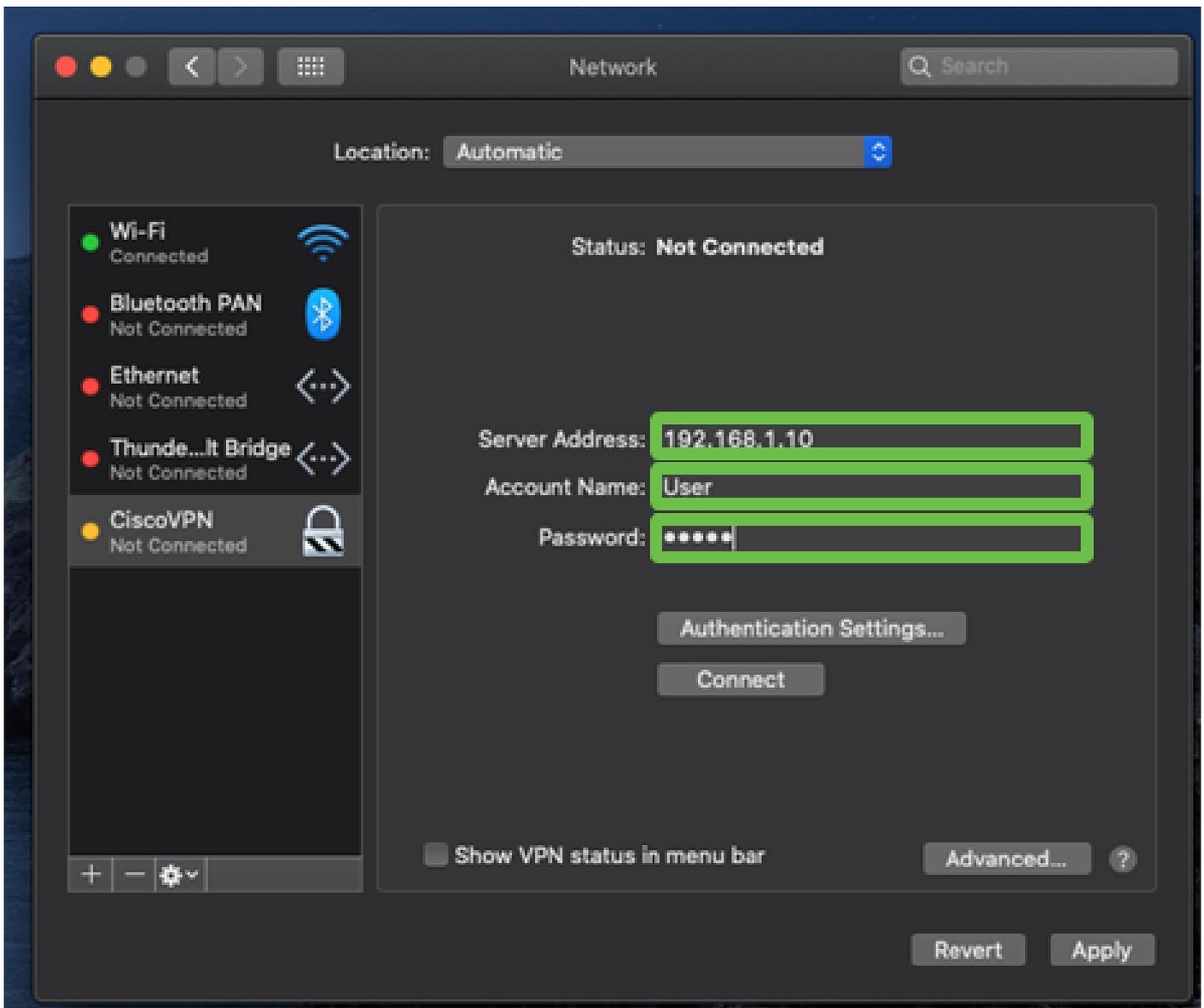
Interface as VPN、VPN Type as Cisco IPSecの順に選択し、ルータに設定されているトンネル名と一致するService Nameを入力します。[Create] をクリックします。



手順 5

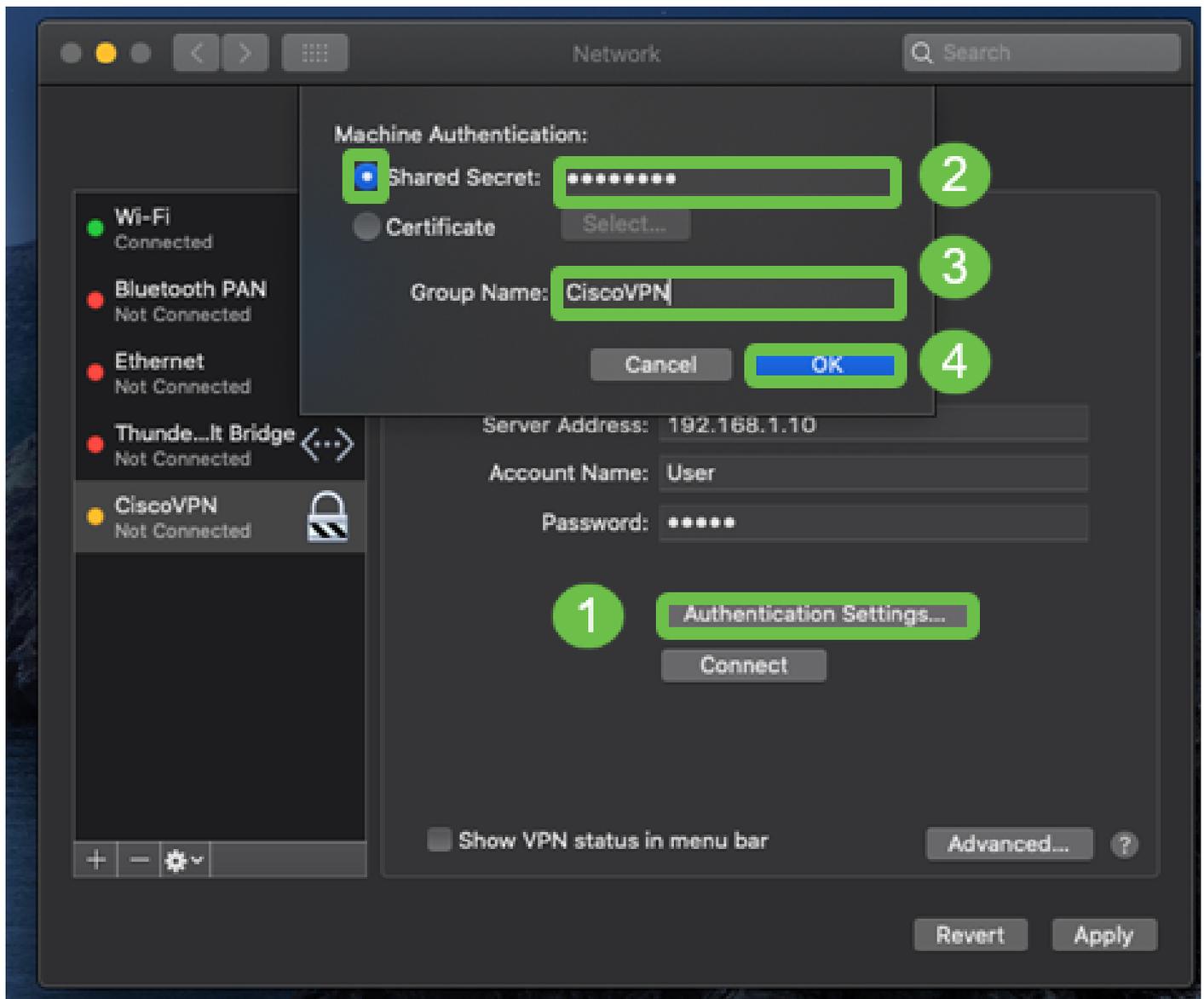
VPNに移動し、サーバアドレス、アカウント名、およびパスワードを入力します。

アカウント名とパスワードは、[ユーザーアカウント]で構成された名前とパスワードです。



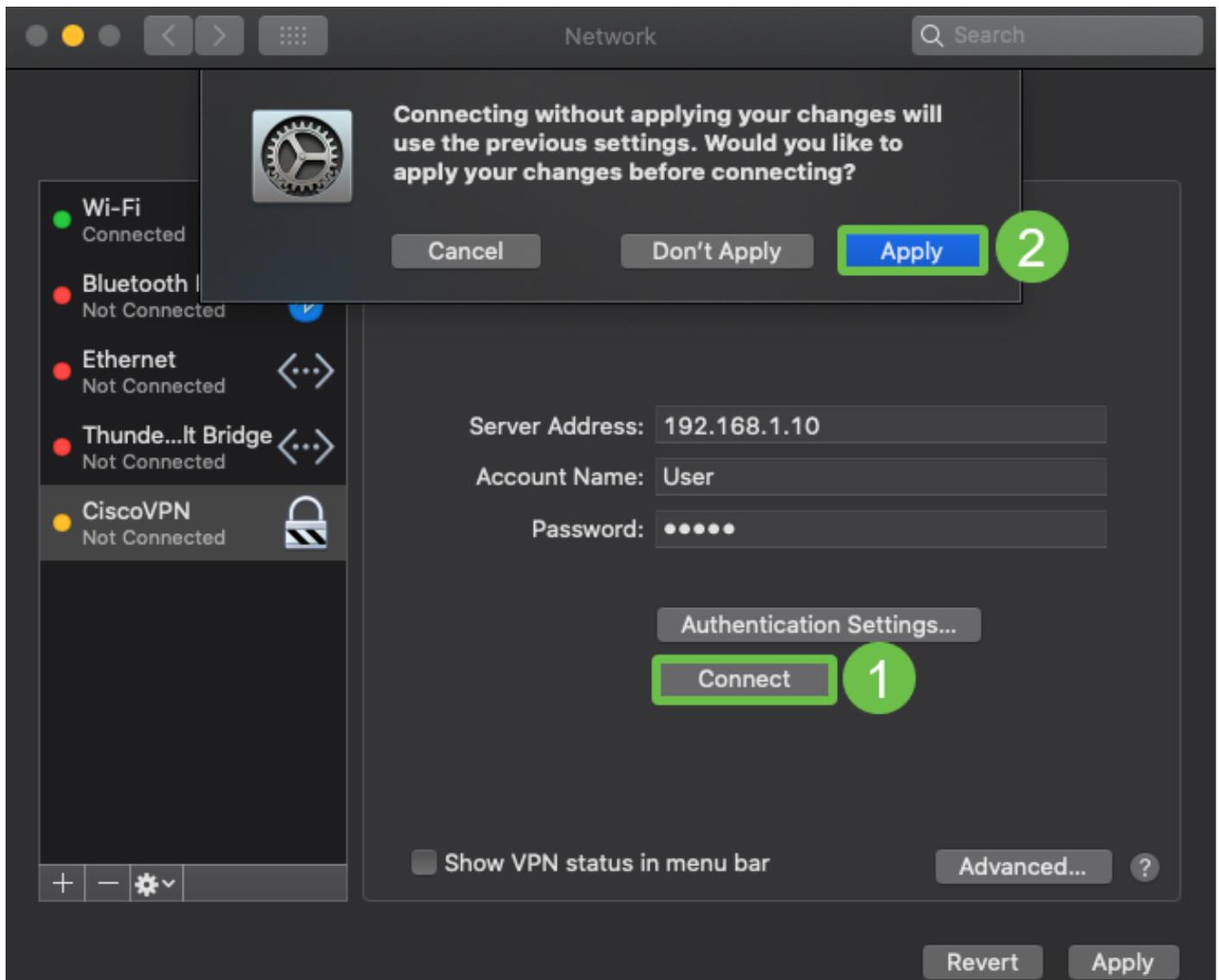
手順 6

Authentication Settingsボタンを選択すると、Machine Authenticationタブが表示されます。Shared Secretにトンネルパスワードキーを入力し、Group Nameにトンネル名を入力して、OKを押します。



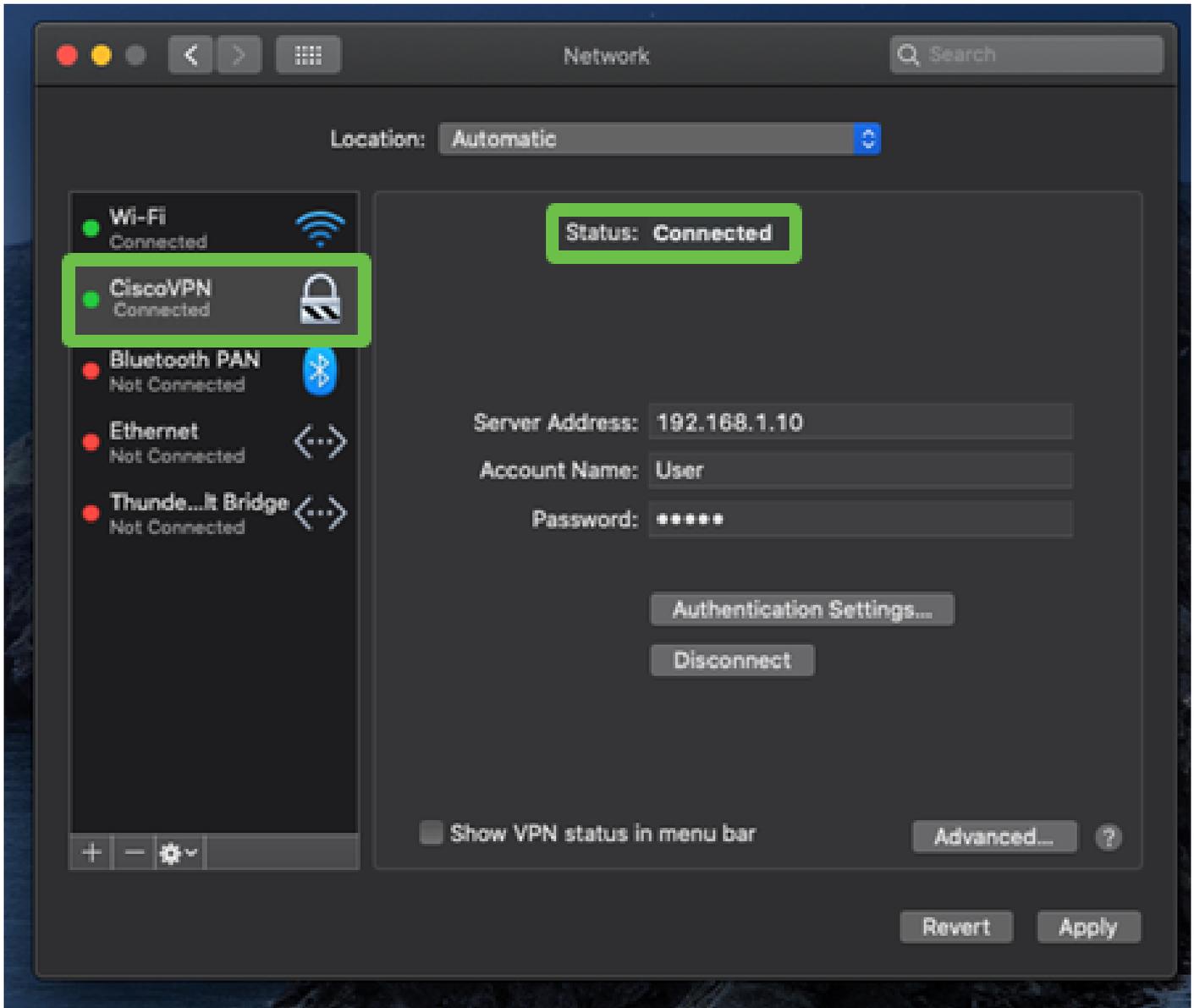
ステップ7

Connectを押す。警告が表示されたら、Applyを押す。



手順 8

接続ステータスはConnectedと表示されます。



結論

MAC組み込みクライアントを使用して、RV32XシリーズルータとMACコンピュータ間にIPSEC IKEV1を使用するEasy VPNトンネルを設定しました。この接続にEasy VPNを使用しているルータにトンネルが設定されていることを確認し、クライアント側で同じ情報を入力して接続を確認することが重要です。これで、VPNに接続して、アクセスする必要がある情報にアクセスできるようになりました。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。